

被災地での居場所支援・ 相談支援に関する研修

in
東京

全国女性会館協議会では、2025年5月～10月に能登半島地震の被災地である輪島において居場所支援・相談支援を実施しました。その内容を共有し、全国各地における災害時の被災地支援への対策を考える研修です。

2025年 **12** 月 **2** 日 **火** 13:30～16:30

会場 東京ウィメンズプラザ 1階視聴覚室

(東京都渋谷区神宮前5-53-67)

- 内容**
- (1) 輪島での居場所支援・相談支援の趣旨・概要、事業報告
 - (2) 輪島での現地パートナー
ピースボート災害支援センターからの報告
 - (3) 被災者支援コーディネーションガイドライン
《多様性配慮》の説明
 - (4) ワークショップ

講師

浅野 幸子さん (減災と男女共同参画 研修推進センター)
澤田かをりさん (ピースボート災害支援センター) 他

- **定員** 50人 (申込先着順)
- **参加費** 無料
- **申込方法** 全国女性会館協議会ホームページ (<https://j-kaikan.jp>) の申込フォームからお申し込みください。折り返し受講の可否をご連絡します。



特定非営利活動法人

【主催】全国女性会館協議会

TEL 03-6426-1700 FAX 03-6426-1701

✉ info@j-kaikan.jp

🔍 全国女性会館協議会 ✕

公益社団法人

【協力】ピースボート災害支援センター

本事業は、日本ロレアル株式会社の寄付を、公益社団法人日本フィランソロピー協会の寄付マッチングプログラム「フィランソロピーバンク」を通じて受け、実施しています。

● 研修プログラム

	時間	内 容
1	13:30～14:00 【30分】	【報告】能登半島地震の居場所支援・相談支援の報告 《講師》全国女性会館協議会ほか支援員の方
2	14:00～14:30 【30分】	【報告】現地の今＆連携協働の効果について報告 《講師》澤田かをりさん（ピースボート災害支援センター）
3	14:30～15:30 【60分】	【講義】被災者支援を実施するうえで知っておくべき知識 「被災者支援コーディネーションガイドライン《多様性配慮》」の説明・解説 《講師》浅野幸子さん（減災と男女共同参画 研修推進センター）
4	15:30～16:30 【60分】	【ワーク】被災地支援の経験を地元でどう生かすか。

● 講師紹介

浅野 幸子さん（減災と男女共同参画 研修推進センター共同代表）

早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員。阪神淡路大震災でNGOのボランティアスタッフとして在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会支援に4年従事。その後、（財）消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会で事務局・研究員を勤めた。法政大学大学院後期博士課程修了。大学非常勤講師。主な分野は地域防災、災害とジェンダー。



澤田 かをりさん（ピースボート災害支援センター）

石川県輪島市出身。2024年1月、輪島市にて家族で被災。避難所で約2週間過ごし、その後広域避難のため福岡へ。大工でもある夫の「少しでも力になれるなら、輪島へ帰ろう」という言葉をきっかけに2025年1月に家族5人で輪島に戻る。国際NGOピースボートに23年間関わり、現在はピースボート災害支援センター（PBV）現地スタッフとして、主に支援をしてくださる方と、住民さんをお繋ぎする「輪島市各種支援調整窓口」を担当。



● 会場案内

東京ウィメンズプラザ

東京都渋谷区神宮前5-53-67

交通アクセス

- ・JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線
渋谷駅 宮益坂口から徒歩12分
- ・東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線
表参道駅 B2出口から徒歩7分
- ・都バス（渋88系統）
渋谷駅から2つ目（4分）青山学院前バス停から徒歩2分

